

2018年3月7日

【ドリームムービー通信：第1号】

「夢見ることができれば、それは実現できる。」



最初にウォルト・ディズニーの言葉をお借りして…

If you can dream it, you can do it.

夢見ることができれば、それは実現できる。

#### ■動画の活用

当社のサービスである「未来の見える化映像」では、  
タイトルそのままに、みなさまの思い描く未来を映像化するものです。

様々な描き方（映像化）があると思いますが、一例として当社の未来を  
描いた動画をご紹介します。

=====

Future of Dream Movie (5分45秒)

<https://www.youtube.com/watch?v=aMJTgehZwJY>

=====

2030年、ドリームムービーの自社ビルがそびえ立つ東京から始まり、  
私たちの目標を描いています。

ペーパーベースの中長期計画よりも具体的なイメージが描け、  
会社全体の共有化が図れる。

そして全員の目標が一致すれば、力強い歩みとなるのではないのでしょうか。

初回のご挨拶ということもありますので、  
ここで当社の紹介をさせていただきます。

ドリームムービー株式会社 設立 2010 年 5 月 10 日。

■ブランドスローガン『夢を想いをムービーに! Dream Movie』

■ビジョン

◇誰もが愛情・感謝に満ちて、夢を持ち、目標に向かって  
前向きに生きる心豊かな社会を、映像を通して実現する

◇成功イメージを映像化することで誰もが容易に  
成功できることを実証し、世界にイノベーションを起こす

◇「会社（組織）の夢」と「従業員」の夢を融合することで、  
活気に満ちた感動的な会社（組織）で溢れる社会を実現する

人も企業も、夢・目標に向かって歩んでいます。  
目標があるからこそ歩んでいる（存在している）と言えます。

人はイメージすることで夢を実現できるのです。  
逆に言えばイメージできないことは実現できないと言えるかもしれません。

ですから成功イメージを映像化し、まるで実現したかのように  
脳に影響を与えれば、もっとも強烈に擬似的な成功体験が  
できるのではないかと。

そうすることで、成功イメージがポジティブな思考を生み、  
いつしか夢を叶えることができる。

そう、私たちは考えています。

経済的な成功も重要ですが、何よりも幸福であることが大切です。

私たちは映像制作を通して、みなさまの幸福の実現を願い、お手伝いしていきます。

- ★なぜ映像を作るべきなのか？
- ★映像が持つ力でどういった効果をもたらすのか？
- ★映像制作に必要なものは？
- ★どのくらいの予算が必要なのか？

映像制作について、みなさまが知りたいことや疑問に思うこと、かゆいところに手が届くような内容にまいります。

最後までお読み頂きまして、ありがとうございました。

花粉の季節到来、どうぞご自愛ください。